



12月13日、東海駅東口での早朝スタンディング(No.5)

東海村日本共産党 後援会ニュース

2023年12月号

【発行】東海村日本共産党後援会

address:東海村村松 2401-2

Tel/Fax:029-284-0761

携帯:090-3961-8578

Mail:toukai@oona-mieko.info

大名みえ子ホームページからもご覧いただけます。

ガザに平和を!停戦を!

パレスチナのガザ地区では、再びイスラエルによる爆撃が激化して、人道的危機に陥っています。病院や学校まで標的にされ、パレスチナ人18000人以上が死亡。うち子どもが5350人にのぼり、毎日420人もの子どもが死傷しています。

12月村議会は、最終日(15日)、大名みえ子議員が議長に提案したことを受け、「ガザ地区の平和を早期に実現すること」を求めた決議を全会一致で可決しました。

日本共産党は、11月6日に「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表し、各国政府、国連機関に送付しました。日本共産党東海村委員会は、11月から毎週村内各地で「ガザ攻撃やめよ」とスタンディング宣伝を行っています。

補聴器購入補助実現見通し

任期最後となる12月議会で、大名みえ子議員がこれまで要求してきた「加齢性難聴者への補聴器購入補助」の質問に対し、村執行部から、来年度から補助を検討しているとの答弁を得ました。しかも、**高齢者に限らず、若年からの難聴者も含めた幅広い年代での支援を考えている**との答弁でした。



今年6月議会に村内の耳鼻科医師から同趣旨の陳情が出され、全会一致で採択されたことで、村もようやく難聴が及ぼす認知機能の低下、コミュニケーション能力の低下等を認めざるを得なくなったのでしょう。

まずは年末の朗報です!

保育料無料化一歩前進!

議会最終日に可決された2023年度の補正予算には「認可保育所の第2子以降の保育料が1~3月分を無料化する」予算が含まれました。「0~2才の保育料を完全無料に」との要求が実現に向けて一歩スタートしたといえます。これを3月までで終わらせることなく、4月以降も継続されるよう声をあげていきましょう。

県内他市町にも広がっている**学校給食費の無料化**も、子育て世代の多くが希望しています。村の財政力は県内1位であり、やろうとすればすぐにでもできる施策です。

原発再稼働反対が多数

日本共産党が行った「村政とくらしアンケート」に、現在までに159通の返信がありました。その中で、東海第二原発の再稼働については、「賛成」26.4%、「反対」48.4%、「わからない」18.2%(他は無回答)でした。声なき声は反対が多数と思われる。

一方、4年前に比べると、「賛成」や「わからない」が増えているようです。その理由で多かったのは、電気料金がかつてなく値上がりしているもとで、「原発は安いのでは」という期待や、CO2削減に役立つとの意見でした。

「原発を動かせば電気料金が安くなる」、「原発はCO2を削減する」という国の宣伝が功を奏しているのでしょうか。再生可能エネルギーこそ最も安価で脱炭素に貢献することは明らかです!

また、条件付き賛成の理由として「安全が確認されれば」「避難計画が策定されれば」稼働しても良いとの声もあります。

しかし、1年に7回も火事を起こして村長から「組織的風土に問題がある」と指摘さ

れ、防潮堤工事の不良については、告発を受けた共産党が記者会見する日まで公表しなかった隠ぺい体質をみても、原電に危険な老朽原発を運転する資格があるのかと、マスコミでも批判されています。

避難計画に至っては、あの東日本大震災を思い起こせば、全村民が安全に避難できる計画などできようがないことは誰の目にも明らかではないでしょうか。

自民党裏金疑惑底なし

赤旗日曜版のパーティー券収入隠しのスクープ報道を機に捜査が始まった自民党の派閥の裏金疑惑が岸田政権を追い込んでいます。とりわけ安倍派の全閣僚が更迭され、政権No.2の松野官房長官も辞任。さらに疑惑は岸田派を含め各派閥にも及び、底なしの状態です。

時事通信の世論調査では、内閣支持率が17.1%、自民党の支持率も18.3%にまで落ち込みました。もはや、自民党に政権を委ねることはできません。

村議選勝利へスタート!

日本共産党は来年1月の村議選に現職の大名みえ子村議を擁立してたたかいます。

12月9日、「大名みえ子事務所開き」が開かれ、約100名が参加して、激励と拍手に包まれました。



村内外からの応援のあいさつに続いて、大名みえ子村議は、原発再稼働ストップをはじめ、さっそく実績をあげた補聴器補助など老後の安心、子育て支援などの公約を力強く訴えました。

勝利の鍵は、ひとりでも多くの方にご支援を広がっていただくことです。頑張りましょう!